

第2回 はたらく部会 報告書

令5年8月29日

| | | | |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|
| 開催日時 | 令和5年8月29日(木) 午後2時～ | 場所 | 千曲市ふれあい福祉センター |
| 部会員 | 青木(いなりやま福祉会)、宮原(クロスロード上山田)、坂口(クロスロード寂蒔)、荒井(SAKURA)、原田・藤倉(チューリップの家)、西山(しょう×ちくま)、滝・伊藤(稲荷山養護学校)、小林(上田養護学校)、名取(ハローワーク)、山口(長野技術専門学校)、野本・関(長野圏域障害者就業・生活支援センター)、木藤(長野障害者職業センター)、中澤・高野・本田(基幹相談支援センター)、宮原(坂城町)、和田(千曲市) | | |
| | | | 出席 20 名 |

(1) 報告事項、ほか

○基幹相談支援センターより

学生・保護者向けにオープンキャンパス形式で就労系事業所の説明会を各事業所で10月から実施予定。詳細チラシについては、養護学校のほか放課後等デイサービスなどの各事業所に配布して周知する予定。

○長野圏域・障害者就業・生活支援センターより ナカポツの役割について

○行政より

障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の策定スケジュールについて

(2) 協議事項 および 内容

講演

○神尾 敦男 氏

坂城町における子育て支援について説明あり。(別紙資料参照)「坂城の子は坂城で育てる」というスローガンのもと生後から18歳になるまで切れ目のない支援を各機関が連携して情報を共有しつつ子育て支援を行う。就労についても、就労支援コーディネーターやテクノハート坂城共同組合と連携して支援を行う。

最近では、通信制高校に進学する高校生が増加している傾向あり。通信制高校の卒業生の進路状況を見ると、3割の卒業生が無業者。また、卒業に至らず退学する生徒も多いのが現状。今後、通信制高校に進学した生徒のうち障害福祉サービスを利用して就業する人が増加することが予想される。

○金田 信善 氏

テクノハート坂城共同組合での就労支援活動について説明あり。県内の大学や坂城高校および坂城中学校において職場見学やインターンシップを実施。各企業の人事担当者の話を聞くと、障害者の法定雇用率の導入により企業側の障害者雇用に対する理解が深まっている。各企業で障害を持った方が働きやすい環境を整備するなど取り組んでいるところ。

(3) 結果

| |
|--|
| |
|--|

(4) その他(お知らせ・次回開催日など)

次回 はたらく部会開催日時:10月26日 14:00～